

新潟大学附属新潟中学校

夏のオンライン授業実践研修会 《ご案内》



さあ語ろう



省察の夏



次の実践への扉



〈研究主題〉豊かに対話するコミュニティの形成を通じた

生徒と教師の学びの深まり(1年次)

研修会趣旨

教師の学びの場をつくりたい！自らの教師としての力を自覚するためには、多様な教師との対話が必要です。しかしながら、教師の「〇〇力」のように抽象的な対話をして、中々対話は深まりません。だからこそ、多様な教師が集い、具体的な生徒と教師のエピソードを基に語り合い、それを鏡に自身の実践や授業観を見つめ直し、学び合う場をつくりたい。

授業実践の概要

教科／授業者	「単元・題材」／主題／概要
数学 橋本善貴	「正の数・負の数」／数学コミュニティのはじまり 負の数を含めると、どんな四則計算の方法が成り立つのか？算数で当たり前に行っていた四則計算。それらの意味を問い直し、学級で納得を得られるように規定することで数学を創る生徒たち。様々な数学的表現を用いて四則計算の方法が成り立つことの説明の妥当性を学級全体で検討・追究し、数学の世界に入り込んでいく授業を省察します。
英語 田中健太	「Lesson 2 Languages in India」／中国の中学生とお互いの文化を紹介し合おう 私たちが両国の懸け橋になりたい！伝わりやすい紹介は、どのような英語表現がよいのか？異なる背景をもつ中学生への配慮はどうするとよいのか？中国の中学生と英語で内容や考えを伝え合うために、学級内で英語の対話練習や考えの交流をしたり、日本語で表現や考えを練り上げる授業を省察します。
国語 水口剛志	「握手」／人生の終わりに 人生の終わりに何をするのか？何を残すのか？昔読んだことのある小説を改めて読んでみると、感動するポイントが変わったり、解釈が変わったりする経験は誰しもあるはず。中学校の国語科の授業という限られた時間の中で、その体験を実現するために、Philosophy for Childrenの考え方と手法を取り入れた上で小説を読み直し、読みを更新していく授業を省察します。

お申込み

- ✓ Googleフォーム (<https://forms.gle/iiovqBM8Tdkpz5pH99>)より **8月18日(日)までに** お申込みください。

↓お申込み↓

- ✓ 8月19日(月)までに、当日のZoomURL、授業の省察資料等をお申込みいただいたメールアドレスに送付させていただきます。



- ✓ 参加費無料！

当日の流れ

8月20日(火)

- 13:15～13:30 Zoom 受付
- 13:30～13:50 はじめに (全体発表)
- 13:50～15:20 教科ごとの**授業省察**
- 15:30～16:30 **ご講演**
- 16:30～16:40 おわりに

授業者が単元の学びのストーリーを発表します。**たっぷり！**
参観されていない方にも伝わるよう、具体的に物語ります。
参観された方は、生徒たちの“その後”を知ることで、本時の意味が新たに見えてくるかもしれません。
私たちの実践を鏡に、一緒に実践を語り合い、見つめ直す90分！

研究全体の指導者である 福井大学 木村 優 様・東京大学 一柳 智紀 様よりご講演いただきます！コミュニティを通じた生徒と教師の学びとは？

豪華！

お問い合わせ先

新潟大学附属新潟中学校 研究主任 橋本善貴

☎ 025-223-8341 ✉ hashimoto@fuchu.ngt.niigata-u.ac.jp